

第 2 回 山都中学校及び高郷中学校統合準備委員会 会議録

日 時：令和 7 年 1 1 月 1 8 日（火）18：00～20：00 場 所：高郷総合支所 2 階 大会議室	
進 行	1 開会 前回の統合準備委員会に欠席された委員の紹介
委員長	2 あいさつ（委員長）
進 行	3 議事 議事につきましては、要綱第五条第 1 項の規定に基づき、委員長が議長となり進めて参りますので、委員長よりお願いいたします。
議 長	暫時議長を務めさせていただきます。早速議事に入ります。 (1)確認事項について、事務局より説明をお願いします。
事務局	(1)確認事項、①表記について、②協議内容について説明。
議 長	確認事項ということで説明をいただきました。何かご質問ございますか。 無いということで、よろしいですか。 (はい) それでは確認をさせていただきました。 (2) 部会について、事務局より説明をお願いします。
事務局	(2)部会について説明。
議 長	ただいまの説明について、質問等ございますか。
委 員	同じ日に部会をやると、名簿が重複して部会に入れない人がいる。その場合は時間をずらすなりしないのか。
事務局	PTA で重複している方がいます。その場合には、30 分なり 1 時間なりずらしたい。基本的には同じ日で、少し時間をずらしてやりたいと思います。
委 員	あまり委員の方に負担を掛けないように対応してください。
議 長	その他ありますか。
事務局	前回の部会案の時に、小学校の校長が特に部会には入っていなかったと思うのです

	が、こちらの方に変更になったということの認識でよろしいでしょうか。
事務局	前回の会議の際には、小学校の校長先生が特に部会に入っておりませんでした。 今回、制服等検討部会の中に、山都小学校長と高郷小学校長を入れさせていただきました。今回の統合につきましては、現在の小学4年生、5年生、6年生が対象になってきますので、小学校の校長先生の関わりは、必ず必要になりますので、制服等検討部会の中に入れたということでございます。
議 長	よろしいでしょうか。それでは、検討内容と各部会長及び各副部会長について、承認ということよろしいでしょうか。 (はい) ありがとうございます。これではこの案で行きたいと思います。 続いて、(3) 山都・高郷地区「育みの丘」構想(案)について、(4) 統合中の校舎について、(3)と(4)を一括で説明したいということですので、一括で説明をお願いします。その後、質疑を行います。
事務局	(3) 山都・高郷地区「育みの丘」構想(案)について説明 (4) 統合中の校舎について説明
議 長	質問やご意見はございますか。
委 員	高郷の区長会の時に高郷中学校と山都中学校を統合したいとの説明があった。その時に校舎をどこにするんだ。耶麻農業高等学校ですよと説明があった。だから、高郷町の行政区長会の中では、もう耶麻農業高等学校に決定したと思っていた。だから、山都町の人たちはそれでいいのかと言ったら、やっぱり地元の方は、山都中学校を押すのではないかと心配していた。その辺の考え方のずれがある。山都中学校と耶麻農業高等学校の比較をして出したことは、まだ結論が出ているわけではないんだよね。山都の人たちがどのように考えているのか分からないが、高郷の区長会の中では、耶麻農業高等学校で決定しているのかと考えです。
議 長	区長会ではこういう説明だったというお話がありましたが、関連してどうぞ。
委 員	そんなような話があったのですが、山都の中ではまだ、耶麻農業高等学校になるか山都中学校になるかという話はまだしておりません。また決定もしていない状態でございまして、高郷の区長会ではそういう話になっているということですが、山都の区長会の中ではまだ、両校に分かれている。 事務局の方から説明を受けまして、育みの丘構想というのは、素晴らしい構想であって、なるほどこれはすごいことだと改めて考えさせていただきました。また、いろんな形の中で説明を聞くと、素晴らしいことだということがわかりました。 でも、最終的にこれだけの構想を持ちながら、5年後、6年後には生徒さんが半減す

	るということも 1つ考えていただければという。半減するということの説明を受けた。育みの丘構想というのは、だったら中学校と育みの丘構想を分けて考えることはできないのでしょうか。中学校は中学校で義務教育という形でやってもらって、育みの丘構想というのは、要は専門学科みたいな形の中で、やることは考えていないのですか。義務教育は義務教育でやったらどうなのですか。
議 長	校舎としてはまだ決まってないですよというお話でした。高郷地区では耶麻農業高等学校というお話があったとのことですが、2つの行政区長会で分かれているということですが、ここは確認してみましょう。決定はしてないということで、この資料の提出があるということによろしいでしょうか。
事務局	校舎につきましては、決定はしていないところでございます。 高郷でお話をした際には、教育委員会としては耶麻農業高等学校で行きたいんだというようなお話はさせていただきました。少しの誤解があったのかもしれませんが、まだ決定はしておりません。今回の資料も、山都中学校と耶麻農業高等学校の比較ということでございます。
事務局	高郷町行政区長会の説明会にお伺いさせていただいた時に、山都中学校っていう意見が出た時にどうすんだというご質問いただいたと記憶しております。その時に事務局の方で答えさせていただいたのですけれども、会長からそれじゃ弱いだろう、教育委員会で提案しているのだからもっと強く押してくれということをご指摘いただいたと思います。そこで教育長も答えたと思うのですけれども、そこでお答えさせていただいたのは、統合準備委員会の中で粘り強く説明をさせていただきますということで、回答させていただいたと思うのです。 ですので、事務局で申し上げましたように、統合場所、校舎につきましては、まだ未定。こちらでの協議で決定させていただきたいと考えておりますので、ご理解いただきたいと思います。 生徒数に関わって、義務教育と企業の方ですね、統合とは別に分けて考えられないかということでございますが、こちらに関しましては、育みの丘構想につきましては、山都中学校、高郷中学校の生徒さんにやっていただけるからこそ、意義のあるものになっていくと考えているところでございます。 ぜひ、統合中学校でやらせていただきたいと考えているところでございます。
議 長	ありがとうございます。今の説明です。いかがですか。
委 員	思い出しました。私の誤解がありました。
議 長	それでは決定されていないというので、皆さんご了解いただきたい。 この構想と義務教育ということで、お話しがありましたが、この辺、どうなのでしょうね。育みの丘構想は、義務教育ではないということではないでしょう。義務教育

	の中で、紹介があったようなことをやれる環境を作りたいよということなのではないかなと思うのですが、その辺も丁寧なご説明いただけますか。
事務局	育みの丘構想につきましては、義務教育の中で、教育課程としてきちんと位置付けをして進めていきたいというものでございます。
委 員	そういうことであるならば、なおさら、耶麻農業高等学校を使わなければならないという意味ではない。山都中学校に行ったとしても、現実的に生徒さんが少なくなってくる。資金面では 3000 万でいい。耶麻農業高等学校だと 5000 万かかる。こういう話をなされましたけど、資金面でも喜多方に残っている金は 4500 万円位しかないんですよ。それなのに、3000 万とか 5000 万を使うのであれば、だったら山都中学校でこれだけの校舎の面積があって、全ての事が網羅できるのであれば、財源を使わなくてもいいのではないかと私は思いますが、いかがですか。
議 長	育みの丘構想を校舎というところで考えると、山都中学校でもいいのではないかと いうご意見ですが、この辺が確信の部分ですから、皆さんからの疑問等あれば出して いただければいかがでしょうか。 子どもたちに最適な環境を作り出すことが、統合準備委員会の使命だと思います。 予算まで考えることは大変なことですよね。しかし、皆さんも心配はしている。 予算のところはおいて、環境としてはどうなのか。いかがでしょうか。
委 員	耶麻農業高等学校は、耐震工事をやっていますよ。山都中学校は耐震工事はやって いないとの話があったのですが、子どもたちを安全に守るために耐震工事は必要では ないか。
事務局	山都中学校については耐震工事が行われていない状況でございます。 山都中学校も建築後約 40 年でありまして、本来であれば大規模改修をやって、人間 で言えば手術をして、その先 20 年使えるようにする。60 年使えるような学校にする。 60 年経った時にさらに大規模改修をやることによって、さらに 20 年を使えるような 学校にしていくというのが、学校を使っていくのが本来の姿でございます。しかし、 喜多方市内におきましては、小中学校とも、40 年、50 年たった学校が多くございま す。なかなか大規模改修ということはできていなくて、少しずつ改修をしながら、学 校使っているというのが現状でございます。 山都中学校については、今回、統合がありまして、山都中学校の大規模改修につい ては、どちらの校舎にするのかもありまして、大規模改修をやるのかまでには至って おりません。
委 員	地震対策はしなくてもいいのでということですかね。
事務局	説明に誤りがありました。耐震工事はやっています。耐震工事と大規模改修の 2 つ

委員	ありまして、耐震工事はやっております。大規模改修は更にもう一段階強い学校をつくるためにということでございますので、そこについては、山都中学校はまだやっていない。 高郷の委員がおっしゃったとおり、中学校の統合の話が出た時に、どっちかに統合になるのではないかな。山都中に統合になるのかなというのが最初の印象でしたが、育みの丘構想を聞いた時に、耶麻農業高等学校の名前が上がった時に、違う形になるのかと興味を持ったのが事実でした。小学校で説明を受けた時に、保護者の方もそんな印象はあったのかなと思っています。 今ほど委員の方からもありましたけれども、生徒数が減少していく中でという話もあったかと思います。だったら山都中でもいいのかなというような話もありましたけれども、個人的に親、保護者としての立場なのですが、何かやらなければ、山都、高郷とともにですね、喜多方市内全体だと思うのですが、人口、そして子供の数がどんどん減っていく中で、山都と高郷が新しくこの育みの丘構想という新しい取り組みをして、外から若しくは内部から新しい統合中学校のところに人が来ていただけるのであれば、非常に大歓迎と思っております。 とはいえ、育みの丘構想が本当にできるのか、委員の皆さんもそうだと思うんですけど、果たして企業さんとかが本当に来てくれるのかな、地元の企業ってどのぐらい興味を示しているのかな。実際に、こういう企業が来たら、例えばどこの教室を使うんだとか、よりもちょっと具体のところが見えてくると、ちょっと違うよねとか、もう少し話が上がってきて、もっと面白い話がみんなでするんじゃないかと思います。私の個人的な意見なので、これは高郷全体の意見ではありません。何か新しいことをやっていく時には、非常に大きな壁とか様々な意見もあるかと思いますが、それを成功させていくためにこの統合準備委員会があるんだろうと思っていますので議論を深めていければと思っています。 何点か確認したいところがあるんですけど、今日決めるのか、今日は委員の人からご意見をいただいて、また議論をするのか、まずそこ1点と。耶麻農業高等学校には、プールがなかったんですけど、プールがどうするのが2点目。配膳室の工事をしますよと言った時に今のところどの辺を想定してどういう導線になっているのか。検討をしている。検討していないくらいで構いません。あと、耶麻農業高等学校の校舎の改修工事は具体的にどのようなことをするのか。
議長	4つの質問がありましたが、答えられるところ、今、分かっているところは回答をお願いします。
事務局	まず、今日を決めるのかについてですが、今日決めることはございません。今回が第2回、次が第3回。2回目と3回目の話し合いで、このような話し合いをして、質疑を受けていきたいと思いますので、今日決めるわけではございません。2回目と3回目はこういったかたちで進めていきたいと思います。ご意見いただきながら、質疑をしていくことが2回目と3回目のテーマになってくるところでございます。

	それからプールにつきましては、先ほどの表にも書いてありますが、耶麻農業高等学校にはプールはありません。かと言って、耶麻農業高等学校にプールを造る予算は確保できないところでございます。プールにつきましては、今のところですが、山都中学校のプールを使いたいと予定しているところでございます。 それから、3 つ目の配膳室については、耶麻農業高等学校には給食を運んできて置き場所がないというのが現状でございます。今のところなんですけれども平面図の4 ページ目に耶麻農業高等学校の1 階の平面図がございます。右側の昇降口から入って行って、突き当たりに生物化学実験室がございます。その手前に準備室があるんですけども、ここを配膳室にできないかと検討をしているところでございます。そのためには、準備室の向かいの壁を壊して、給食運搬車がぎりぎりまで校舎近づいてそこから出し入れができるような場所を探しておりまして、1 階の奥の生物化学実験室の隣の準備室がいいのではないかとということで、1 階については、この場所で検討をしているところでございます。山都中学校には2 階と3 階にもあるんですけども、今のところ、2 階には手で持っていくしかないと考えているところです。今はそのような検討をしております。 それから耶麻農業高等学校の校舎改修の中身というところで、6 ページの校舎改修工事というところで、まず、耶麻農業高等学校を見学に来ていただいた方は分かると思うのですが、耶麻農業高等学校の中は、ほとんど物が無い状態でございます。 何もない状態なので、例えば棚を作ったりだとか、美術室ですと絵を書いた後に水道が必要になってきて、水道がある教室もあるのですが、蛇口が1 つか2 つしかなかったのもうちょっと広げなくてはならないかとも考えております。あと、教室以外ですと、網戸が破れていたり、カーテンも破れていたり、そういったところを想定しているところであります。
委 員	今、検討中のところまでお話しいただき、ありがとうございました。 より具体的な話をしてもらった方が、我々のイメージも付きやすいかなと思いますので、よろしくお願いします。
議 長	確かに本当に企業が来るんだろうか。育みの丘構想の実現性については、具体的に皆さんとイメージしていかないと、どっちがいいだろうという結論までいかないだろう。今のご質問についての資料が次回あれば。その辺、事務局の方で用意をしていただいて、もう少し議論を掘り下げるような資料の提出をお願いできればと思いますが、いかがでしょうか。
事務局	資料につきましては、これから会議を重ねていく中で、もう少し具体的な内容を提出したいと考えております
議 長	その他ございますか。
委 員	先ほど耶麻農業高等学校にはプールを作らない。山都中学校のプールを使う。とい

	うことは、両方の校舎を維持していかななくてはならない。こんなに改修工事があるが、令和９年度に改修工事が終わるのか、いつ終わるのが一つの疑問です。 アントレプレナーシップ教育があって、上三宮小学校、関柴小学校、熱塩加納小学校、第一中学校、第二中学校、会北中がありますけれども、これは小中学校でやっているということで間違いはないのですか。そうでしたら、山都中学校の校舎はこのままで、育みの丘構想が出来るのかと思いますが、正直にこれはまちづくりになっている。義務教育とまちづくりは分けてほしいと思います。 もし耶麻農業高等学校になった場合、一保護者の考えですけど、忙しい中でいろいろとやっていますが、こんな広い耶麻農業高等学校で、少ない親で奉仕作業は可能なのか。もし、育みの丘構想がだめになった場合、維持費はどこから出てくるのか。その辺を聞きたいと思います。
議 長	いくつか質問いただきましたが、いかがでしょうか。 今の時点で分からないところは持ち帰ってで、結構だと思います。分かるところでご説明があればお願いします。
事務局	水泳学習についてでございます。先ほど山都中学校を使いたいと話をしてしまったのですが、委員がご指摘のように、山都中学校で水泳学習するとなれば、水泳、プールの管理が出てきてしまいますので、山都小学校をお借りしてなのか、山都中をお借りしてなのかについては、持ち帰らせていただきたいと思います。 水泳学習につきましては、中学校の標準時数が国で定められているところが1015時間程度なんですけれども、水泳学習はその内の10時間程度を実施しているようでございます。その10時間を上手く組み合わせていけば、現在、共同利用ということを経済委員会です。令和6年度からやっています、その共同利用のノウハウがございまして、そちらで、生徒さんの水泳学習時間は保証できるのかなと考えているところでございます。 2つ目、アントレプレナーシップ教育につきましては、義務教育とまちづくりを分けてもらえないかということなのですが、魅力ある教育活動を担保するためには、どうしても地域の皆様の地域力というのでしょうか、人材というのが必要になってくるところでございまして、こちらをぜひ、活かさせていただいて、山都高郷の生徒さんの学びの質を上げていきたいなと考えているところでございまして、地域の方のご協力もぜひいただきたいところでございます。 3点目、奉仕作業につきましては、統合準備委員会で話すには尚早の部分もありますので、こちらはPTA等との関わりが強い部分でございまして、場所がどちらかに決まってから、PTA部会等で話し合ってくださいようになるのかと考えているところでございます。
事務局	維持費につきましては、昨年どの程度かかったのか、データをいただいております。広い校舎でありますので、電気、ガス、水道については、これまでの山都中学校や高郷中学校よりはかかる見込みになっております。

	今日は、資料を持って来ておりませんので、具体的な金額は言えませんが、山都中学校よりはかかってくると見込みではございます。 次に工期につきましては、A3の資料、スケジュールになります。前回の会議でもさせていただきましたが、令和8年度に実施設計をやって、令和9年度に改修をしたい。耶麻農業高等学校であれば、改修が終わってから新しい生徒たちを迎えたいとお話させていただきます。 これも、なかなかタイトなスケジュールですので、令和9年度に完全に終わるのかも厳しいところでございます。実際に令和10年度に子供たちが入ってからでも工事が続くことになってしまうことも、あり得るのだろうと想定をしているところでございます。
議 長	ありがとうございます。よろしいですか。
委 員	山都中学校も改修工事するということですが、1年で終わるということだが、保護者の意見ですが、工事をしている中で学校の授業を受けられるのか、これが一番。そんな中で授業をやるのであれば、改修工事はしなくて済むのではないか。 プールですが、山都小学校使うとか、山都中学校を使うとか言いますが、そうだったら最初から山都中学校でやって、技術室もある、設備が整っているところでやった方が子供のためにいいと思います。何も手を加えなくてもできるじゃないかと個人的には思いました。わざわざ耶麻農業高等学校を使うのであれば、こんなにいっぱい工事をする中に、ましてや熊もいるところに、個人的には子供を通わせたくない正直な本音です。そんなところでちゃんとできるのかな。育みの丘構想に対しては、ものすごくいい構想案だと思います。しかし、違った場所でやって欲しいな。これは私の意見というこうことで理解していただければ、できれば、何も手を加えというところで、他にお金を使うのであれば、例えば山都中学校の電話をナンバーディスプレイにとか細かいところ。子供たちはタブレットを使っていく中でWi-Fiも通っていないところで授業を受けるのであれば、そういう細かいところにお金を使ってほしい。
議 長	ありがとうございます。育みの丘構想の教育については、いいという評価をされていることでよろしいですか。
委 員	構想とは別に考えてほしい。
議 長	子どもたちにそういう教育をしていくことは新しい教育としてもいいのではないかというふうですよね。ありがとうございます。 そうすると、育みの丘構想案そのものについては、委員の皆さんもこういう教育もこれから必要ではないかということではよろしいでしょうか。 (はい) ありがとうございます。その他ご意見ありますか。

委 員	以前、山都小学校の方にお越しいただいて説明会をしていただいた際に私と他の保護者から出た質問や意見の中で、今回の資料に落とし込まれていない部分がありますので、皆さんに共有させていただきたいのと、今お答えできることがあったらお答えいただきたいところがありまして、何点かあるんですけども、まず、熊対策。耶麻農業高等学校は熊が出るところで、そこに対する不安の声がでています。今回の資料で熊対策フェンスに丸が付いていますけれども、どの程度のフェンスなのか。 企業であったり、アーティストであったり、そこに関係する人々であったり、不特定多数の人間が出入りする中での子供たちに対するセキュリティ面の不安の声もありましたので、そこに対する具体的な対策。事務局より人がいることで、人の目があることで、それが抑止力にもなるだろうという言葉があったと思うのですけれども、そうかもしれないですし、その逆に行くかもしれないので、そこはしっかり理論立てて、根拠に基づいて、具体策を教えていただきたいと思います。 耶麻農業高等学校のアクセスに関して、狭くて坂道だ。カーブもあって車が出入るのは少し不便な立地環境ですので、そこをどうするかっていう声もあったと思いますので、そこに対する対策も教えていただきたいです。 それから、仮に育みの丘構想に多く委員が賛同して、それで行きましようとなったにも関わらず、先ほど他の委員からもありましたけども、本当にできるのか、そんなに集まるのかというところがまだ見えていない。現実的にとらえられる部分がありますので、蓋を開けたら期待していたのに全然違う。言っていたことと違うことになることもあるので、そうなった場合はどうなるのか。 最後にそもそもどうやって、山都中学校にするのか、耶麻農業高等学校にするのか。どうやって決めるのか。端的にお教えいただきたいと思います。
議 長	ありがとうございます。事務局で答えられるところは答えますか。次回提出しますか。
事務局	持ち帰らせていただきたい。次回、明確にお答えできるようにしたいと思います。
議 長	よろしいですか。次回また校舎について議論になる。 もう少し資料を出して、みんなで考えましょう。
委 員	どうやって決まるのかだけは、示してもらったほうがいいのではないのでしょうか。
委 員	どちらの校舎を使うかっていうところは、おそらく多数決になるのかなと思っていてるんですけども、そこに関しては、先に示していただいた方がいいのかなと考えます。
議 長	最後の質問。決定はどのようにするのかという質問について、事務局いかがですか。
事務局	議論を尽くした上で、お互いに議論を尽くした上で、委員会としての統一見解を決めていくのがベストだと考えておりますが、ある程度議論を尽くしてきた中でなかなか

	か決まらないという場合には、最終的な手段としては、多数決ということも考慮していかなければならないのかと。その方法についても、委員の皆様にお諮りしながら、進めて参りたいと考えております。
議 長	議論を尽くして、統一的な見解ができればいいんだけど、そこまで統一的なものがない時は多数決になるとのことです。いかがですか。委員の皆さんの思いもあるでしょう。どうぞ。その辺は遠慮なくお話しください。
委 員	この育みの丘構想というものは、本当にこれいいなと思ったのですよ。耶麻高を視察して、ここまでが一般の人が利用できる構想だと。そういった構想がここにつくれるんだなと思った。よそにない学校だなと。私は期待をしたわけです。だからこの育みの丘が耶麻農業高等学校でないとできない、山都中ではできない。そういったような判断資料を次回でいいので、しっかりそろえていただきたい。
議 長	ありがとうございました。 皆さんと議論を尽くして公式的な見解を出していくには、今のようところが肝心なところになってくるであろうというご意見でありました。次回、議論を重ねていく上で、こういう情報があつたほうが良いというところお持ちでしたら、出してもらえませんか。 今、具体的にでているのは、企業が本当に来るのか分からない状態で始まるのは、どうなのだろう。 校舎のキャパの問題で、耶麻農業高等学校を使えば空き教室もあるので場所を提供できるのは、確かにいいところなのではと思うのですが、そこで呼べるかどうかの話しになる。 その他にこの辺の資料があれば、もっと判断できるのではないかといいものがありましたら、いかがでしょうか。 ちょっと話してみてください。お時間差し上げます。
委員	今の小・中学校の保護者で話した中では、この育みの丘構想って他にも、全国的な事例とか成功事例とかもあるんだろうと思いますので、こんな事をして人口が増えたとか、教育とはまた違うのかもしれませんが、こういう取り組みをしているところがあるよとか、あればいいのですが、失敗した事例もあれば、失敗はしないという意味で、あれば構いませんので要望です。
議 長	ありがとうございます。 事例として出していただければ、イメージしやすい。
委 員	開校してから集めますよでは見えないので、具体的に一つでも、二つでも決まりましたよ。これやりますよ。というものをぜひ見ていただきたい。私は人が増えるのは大好きで、私はとにかく人が増やせるのであれば、大賛成です。

議 長	はい、ありがとうございました。その他どうですか。 それでは、次回、もうちょっと掘り下げた議論ができればいいかなと思いますので、今日のところはこれまでとします。次の今後のスケジュールについて、お願いします。
事務局	それはですね、持ち帰りまして、出せるものにつきましては、次回の会議にだしたいと思います。 (5)今後のスケジュールについて説明
議 長	今後のスケジュールの説明ありました。よろしいでしょうか。
委 員	16日は、山都でやるのですか。
事務局	最後のその他でお話ししようと思っておりましたが、今の段階でお話をさせていただきます。12月16日につきましては、山都中学校でやりたいと考えております。山都中学校の校長先生とお話しをさせていただいて、山都中学校の現状も見ていただきたいということで、山都中学校で18時から開催をしたいので、よろしく願いいたします。
議 長	次回は、12月16日、山都中学校で18時からです。 その他ございますか。なければ協議はよろしいですか。ありがとうございました。 それでは、司会をお渡しいたします。
進 行	議長、議事進行ありがとうございました。 最後に4その他についても少し触れましたがさらに加えることがございますので、事務局より連絡ございます。
事務局	今ほど次回の開催については、12月16日に山都中学校ということでお話をさせていただきました。その中で、山都中学校の現状で校舎内を回るような時間も取りたいと考えております。 事務局からのお願いということで、できれば耶麻農業高等学校の中も見たいと思っています。これから、調整をさせていただくのですが、18時から会議をやるので、その前に、例えば17時30分とか17時15分とか。耶麻農業高等学校を最近見ていない人には見ていただいてから、山都中学校へ移動してもらって、第3回の会議をしたいと考えております。 最近見た人であれば、山都中学校の会議からの参加でいいです。お仕事の都合上、17時過ぎからの見学は難しい人につきましては、18時からの会議で結構ですので、できれば、耶麻農業高等学校と山都中学校を見ていただいてから、話し合いをするとイメージもできると思いますので、そのような段取りをしたいと考えております。日程決まりましたら文書でご案内をさせていただきます。

委 員	そんなに真っ暗な校舎を見ていいのですか。昼間じゃなくて。
事務局	本当は昼間見ていただきたいのですが、昼間見ていただいて、さらに夜に会議となると難しいかなと思いますので、夜に集まるのであれば、その時にやりたい。ただし、12月16日、雪が降ると除雪はできないので、大雪の時には中止ということもあります。12月16日だとまだ大雪にはならないと思いますので、ぜひ見て見る機会を作りたい。電気は付きますので、校舎の中は見られます。
進 行	長時間にわたりましてご審議ありがとうございました。 以上をもちまして、第2回山都中学校及び高郷中学校委員会を終了いたします。